平成16年9月1日発行（毎月1回1日発行）平成12年2月16日第三種郵便物認可

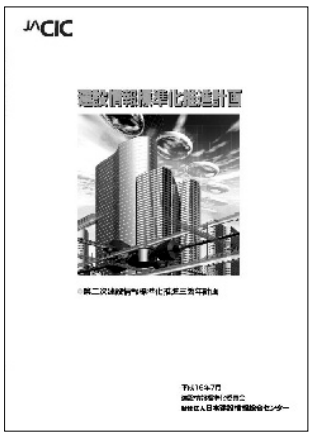
JACIC news 2004
9月号/No.184
JACIC 財団法人 日本建設情報総合センター

ニュースと解説

第二次建設情報標準化推進三箇年計画を策定

1．策定の趣旨

JACICが建設分野の情報に係る標準化を推進するため平成12年10月に設置した産官学共同の「建設情報標準化委員会（委員長：中村英夫武蔵工業大学教授）」は、これまで公共事業を中心に繰返し使われる情報を抽出し、これらの電子化や交換・利用に必要な標準を整備するための活動を推進してきましたが、第一次推進計画（平成13年度～平成15年度）の目標がほぼ達成されたのを機に、新たな課題を踏まえ「第二次建設情報標準化推進三箇年計画」（平成16年度～平成18年度）を策定し、このほど公表しました。



第二次推進計画策定に関して、第９回委員会（６月11日開催）の中では中村委員長から「標準化作業の成果が世の中で使用され、建設業界の効率化がさらに進むことが必要である」との発言がありました。

2．三箇年の標準化目標と体制

計画の中では、２つの標準化目標を掲げ、これを実現するため、５つの標準化テーマに対応した４小委員会１研究会を設置し、活動を行うことにしています。

【標準化目標】

（１）事業フェーズや事業分野を越えて情報を活用していくための標準を整備する。

（２）オブジェクトレベルでのデータ交換を実現するための基盤を整備する。

【活動体制とテーマ】

１）電子成果高度利用検討小委員会

―調査、設計、工事、維持管理の段階で電子納品や情報共有システム等によって交換・共有される情報の標準を作成するとともに、ライフサイクルを通じた情報の利用を実現するための検討を行い、必要な標準類を策定する。

２）電子地図／建設情報連携小委員会

位置情報の与え方等の標準仕様の作成、及び電子地図とCADデータの連携に関する標準の作成を行うことによって、様々な機関で整備された建設情報を地図を通して共有すると共に、各事業段階で作成された電子地図やCADデータがライフサイクルを通じて交換、利用できる環境を実現する。

３）CADデータ交換標準小委員会

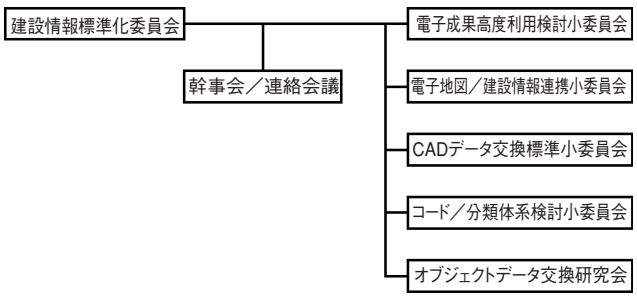
特定のアプリケーションに依存しない、属性を付加したCAD図面データの交換仕様およびプロダクトモデルによるCADデータ連携共有仕様の作成により、CADデータを高度に利活用できる環境及び基盤を実現する。

４）コード／分類体系検討小委員会

建設事業におけるコード及び分類体系のあり方の検討及び標準化により、異なる分野、組織間での電子データの効率的な交換、共有、連携を実現する。

５）オブジェクトデータ交換研究会

将来的に目指すオブジェクト指向によるデータ交換の実現イメージや必要となる標準化活動を明らかにするため、上記テーマに跨った課題として検討を進める。



なお第二次建設情報標準化推進計画の全文は下記のホームページに記載しています。

HP：http://www.jacic.or.jp/hyojun/index.htm

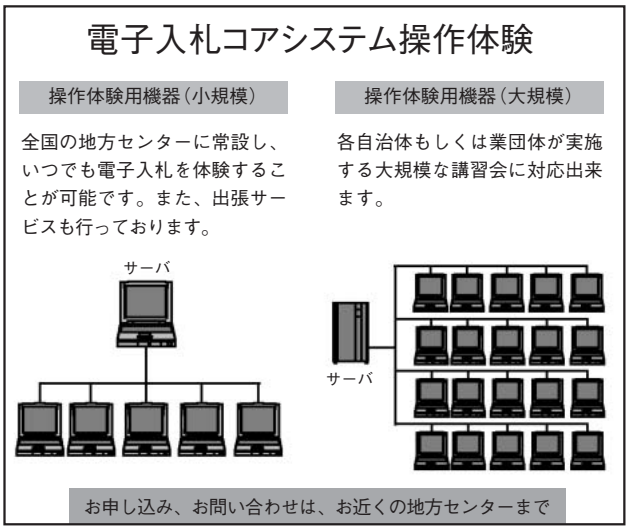
（標準部　主任研究員　河内　康）

CALS/ECコーナー

「電子入札の体験」のお知らせ

JACICは、CALS/ECの普及、啓発、広報の一環として、各地方センターにCALS/EC体験コーナーを開設するとともに、受託業務として外部会場での講習会の開催等を行っています。

平成16年６月30日の電子入札コアシステムVer.４のリリースにともない、「電子入札の体験」においても使用機器にVer.４を導入しました。



さらに、サーバーについては、従来のUNIX版Bladeシリーズから Windows版機器に変更しました。

これにより、地方センターの体験コーナーでの操作体験のほか、電子入札の操作体験を希望される団体には、出張サービスにより、最新機能を搭載したコアシステムを手軽に体験いただけるようになりました。また、大規模講習会用の機器（20名同時使用）も用意しておりますので、電子入札の講習会などに、是非ご活用下さい。

（CALS/EC部　研究員　黒田拓士）

操作体験の様子

CALS／EC部電子納品室デビュー

－電子納品の推進と利活用、新機軸の展開－

国土交通省は、CALS/ECの一環として、計画、設計、工事、維持管理などの公共事業プロセスにおけるデータ再利用環境の構築を目指し、平成13年度から直轄事業における成果品の電子納品を開始し、これまでに電子納品に必要となる要領（案）・基準（案）、ガイドライン等を作成しています。また、平成16年度からは、全ての直轄工事及び業務が電子納品の対象となりました。このような背景の下、JACICは電子納品の推進とその利活用を充実すべく、平成16年７月１日からCALS/EC部に納品・CAD班、情報共有班よりなる電子納品室を設けました。電子納品室は「電子納品」、「CADの標準化」、「情報共有」、CALS/ECの「新計画立案」を担当します。「電子納品」については、電子納品の普及促進及び運用支援、著作権の課題整理、保管管理システム、チェックシステムの充実等の検討をはじめ、従来の紙で行っている成果品と比べ電子化にどのような得失があり、如何にして旧来のやり方と整合させ、さらなる価値を生み出していくかの課題に取り組みます。「CADの標準化」については、データ交換基準の開発に取り組み、データの再利用を踏まえた標準化、納品形式の周知、位置情報の利活用、属性情報の付加、建設分野全体における基準の位置付けの明確化、３次元図面の採用などの課題に取り組みます。「情報共有」は、公共事業に必要な情報を、関係者及び事業プロセスの間で相互利用できるようにするもので、情報の一元管理による成果物の品質向上、電子納品や文書管理の効率化を図るものです。また、CALS/ECの「新計画立案」では現状分析、目指すべき将来像の明確化、将来像に向けての取り組み整理、年次計画作成（2005-2010）、合意形成、といった課題に取り組み、最新の電子テクノロジーを用い、未来に向けて、新機軸を展開していきたいと考えています。

国際標準の視点も踏まえ、新たなチャレンジを開始しました。

（CALS/EC部　電子納品室長　加本　実）

CALS/ECコーナー

「IT CITY MESSE in GIFU」参加報告

7月15日、16日の2日間にかけて、岐阜県主催の「IT CITY MESSE in GIFU 第5回 全国都市づくり先進情報技術展」が「“スイートバレーから世界へ”ITが担う、都市づくりの新たな可能性」をテーマとして岐阜メモリアルセンターで開催されました。

今回の来場者は約2万人(事務局発表)と昨年度を上回り、盛況のうちに開催されました。

展示会全景

この技術展は、展示会とセミナー、ベンダーフォーラムで構成され、JACICも協賛団体の一員として展示会への出展を行いました。

	来場者数（人）
7月15日（木）	9,610
7月16日（金）	10,760
合　計	20,370（前年比＋32%）

（IT CITY MESSE事務局　発表）

展示会では「建築/土木ゾーン」「GISゾーン」「複合ゾーン」等のテーマ別に構成され、JACICからは「建築/土木ゾーン」にCALS/ECをテーマとした展示ブースを設け、電子入札のチュートリアル（自主学習ソフト）などCALS/ECの体験コーナーとともに、電子納品、情報共有、CADのプレゼンテーション資料やGISの講習会ビデオを放映し、国土交通省で取り組んでいるCALS/ECに関する紹介を行いました。

またJACIC展示ブースには、公共事業に係わる受・発注者双方の来場者から、特に電子納品やGISに関する質問が寄せられました。

JACIC展示ブース

（CALS/EC部　主任研究員　中地厚元）

e-BISCコーナー

ヘルプデスクへの質問と回答

e-BISCセンターでは、ヘルプデスクへ寄せられた問合せの主なものについて、このページで紹介するとともに、ホームページ（http://www.e-bisc.go.jp/）のＦＡＱ（よくある質問と答え）に掲載しています。

項　目	質　　問	回　　答
電子入札システム	「ICカード更新機能」で企業IDを引き継いだ新ICカードを利用して、更新前の旧ICカードで参照していた書類や添付ファイルは見ることができますか。	旧ICカードで提出した書類及び添付ファイルは、受注者・発注者ともに確認可能となっています（ICカード更新機能で企業IDを引き継いだ場合のみ）。
	発注者から指名通知書発行の連絡がありました。電子入札システム上でどのように確認すればよいのですか。	指名を受けた企業IDのICカードによりPIN認証を行った後、電子入札システムの検索条件を設定し、調達案件一覧を表示して下さい。該当案件の「受領確認／提出意思確認書」欄の通知書「表示」ボタンを押下すると指名通知書が表示できます。

（e-BISCセンター　次長　池田　護）

ヘルプデスク一覧表

JACICが提供している各種情報サービスについてご質問等がある方は、下記のヘルプデスクをご利用下さい。

内　容	担当部署等				
	担当部署	TEL	標準受付時間	FAX	メールアドレス
積算システム情報サービス	研究第一部	−	−	−	jichihelp@jacic.or.jp
建設副産物情報提供サービス	建設副産物情報センター	03-3505-0410	土日祝日除く 9:30〜17:00	03-3505-8872	recycle@jacic.or.jp
建設発生土情報提供サービス	建設副産物情報センター	03-3505-0416	土日祝日除く 9:30〜17:00	03-3505-8872	recycle@jacic.or.jp
CORINS	CORINS/TECRISセンター	03-3505-0411	土日祝日除く 9:00〜17:00	03-3505-2665	corins@sup.jacic.or.jp
TECRIS	CORINS/TECRISセンター	03-3505-2973	土日祝日除く 9:00〜17:00	03-3505-2974	tecris@sup.jacic.or.jp
電子入札システム操作	e-BISCセンター	03-3505-0514	土日祝日除く 9:00〜17:00	03-3505-8102	helpdesk@e-bisc.go.jp
JACIC NET	情報管理部	03-3584-3250	土日祝日除く 9:30〜17:30	03-3584-3254	jacicnet@jacic.or.jp

JACIC便り

CORINS/TECRISの利便性向上

CORINS/TECRISセンターでは、発注機関・登録企業の皆様により良いサービスを提供するために、日々、運用の検討や変更、システム改良を行っています。その中から最近の状況について報告します。

1．利用者の利便性向上

(1) 登録の受領書を即時に送付

CORINS/TECRISセンターでは、工事や業務の登録を受け付けた証明として「受領書」を登録企業の皆様に発行します。「受領書」は、宅配便で送付していましたが、この方法では、「受領書」を受け取るまでに時間がかかります。平成16年４月から、受領書の送付方法を『電子メール』『FAX』『オンライン登録システムからのダウンロード』に変更しました。これにより、登録した当日に「受領書」を受け取ることができるようになりました。

送付方法を変更した当初は、混乱があり、ご迷惑をおかけしましたが、現在では登録を急いでいる企業の皆様から喜びの声をいただいています。

(2) インターネットでの登録・検索を開始

CORINS/TECRISの登録について、従来の「FD登録」「(専用回線を使った) オンライン登録」に加え、平成16年８月から、インターネットを利用して登録できるようになりました。また、発注機関の皆様については、同様にCORINS/TECRIS/JCISもインターネットを利用して検索ができるようになりました。

これにより、登録に関する「FDの送付コストの低減」「専用回線等の準備や運用・管理コストの低減」「通信スピードの高速化」を実現することができます。CORINS/TECRIS登録企業の半分がインターネットによる登録に切り替わるだけでも建設業界全体で、年間約1.5億円のコストの低減効果があります。

インターネットでの登録や検索について詳しくはJACICのホームページからCORINS、TECRISをご覧ください。

2．データ精度の向上

(1) 登録時の確認を徹底

JACICで受け付けたCORINS/TECRISの登録データについては、内容の確認を行っています。例えば、発注機関の確認を受けないで「訂正手続き」や「削除手続き」の申請がされるケースが見受けられますので、発注機関に確認を受けていただきますようお願いします。

これ以外にも、技術者についての情報や「工事件名」「業務件名」などに入力できる文字の確認をさせていただいております。

以上のような確認は精度の高い情報を発注機関の皆様に提供するために必要ですので、ご理解とご協力をお願いします。

(2) 発注機関の組織再編への対応

CORINS/TECRISでは、発注機関コード表を使用して、登録、検索を行っています。発注機関の組織再編の場合には、新しい発注機関コード表をホームページで公開しています。また、既に登録されているデータについても、定期的に最新の発注機関コードに変換して発注機関の皆様に提供しています。

3．利用促進のための活動

平成16年７月現在、CORINS登録企業数は約10万社、登録件数は約150万件、TECRIS登録企業数は約７千社、登録件数は約53万件となっております。また、約300の発注機関でご利用いただいております。

今後も登録企業の皆様の利便性向上と、発注機関の皆様の有効活用を図っていきます。なお、CORINS/TECRISにおける活動内容はホームページやJACIC NEWS等を通じてお知らせいたします。また、必要に応じて説明会等の活動を行って参りますので、CORINS/TECRISへのご理解とご協力をお願いします。

【CORINS/TECRISセンター】

CORINS：TEL：03-3505-0411　FAX：03-3505-2665

TECRIS：TEL：03-3505-2973　FAX：03-3505-2974

(CORINSホームページ)

http://www.ct.jacic.or.jp/corins/

(TECRISホームページ)

http://www.ct.jacic.or.jp/tecris/

(CORINS/TECRISセンター　副参事　桔梗靖之)

JACIC NETメニュー紹介（2）

先月号では、JACIC NETにどのようなメニューがあるのかをご紹介しましたが、今月号より代表的なコンテンツについて詳細な内容を紹介させていただきます。

まず今回は、JACIC NETのトップページに掲示しています「ニュース」、「発注情報（工事、業務等）」（図-1参照）について紹介します。

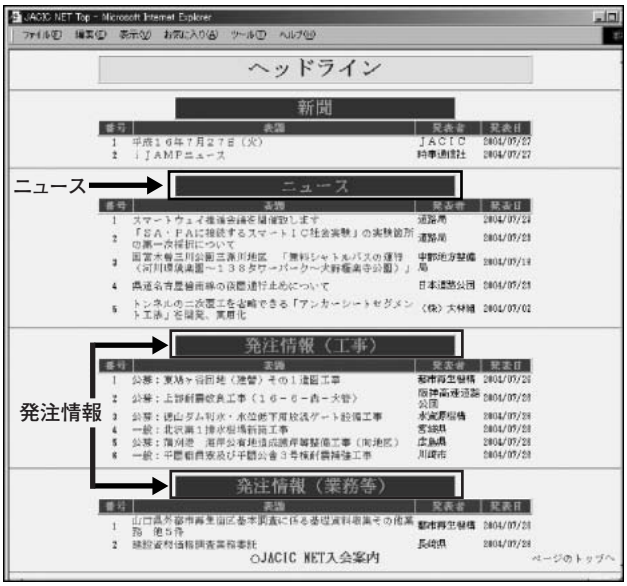


図-1 JACIC NET トップページ
（http://www.jacicnet.jacic.or.jp/）

①「ニュース」

国土交通省本省、地方整備局、公団・事業団等から発表されたニュース、および民間企業から寄せられた新技術を掲載しています。毎日最新の情報に更新しているため、会員の皆様から高い関心が寄せられており、JACIC NETのコンテンツの中でもアクセス数は常に上位に位置しています。

閲覧方法は、トップページの表題をクリックしていただくと、図-2に示すような記事の詳細がご覧になれます。

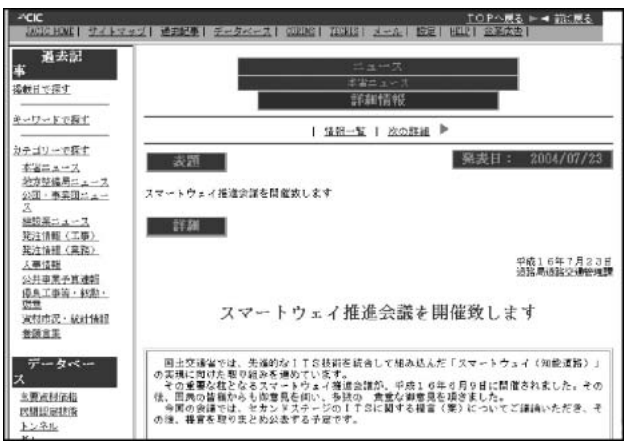


図-2 詳細記事の一例
（図-1中のニュース表題番号１の内容）

②「発注情報（工事および業務等）」

発注情報とは、公団・事業団、都道府県、政令市等の発注機関が発表する「発注予定」、「入札公告」、「受注速報」の３種類の情報のことです。現在JACIC NETに掲載中の発注機関の数は表-１の通りです。

表-1 掲載発注機関数一覧

発注機関の分類	発注機関数
公団・事業団等	15
都道府県	43
政令市	14

現在、都道府県の分類で未掲載の「発注情報」もありますが、入手が可能になり次第、順次掲載していく予定です。こちらも毎日最新の情報に更新しているため、アクセス数も上位に位置しています。閲覧方法はニュースと同様で、表題をクリックしていただくと、図-３に示すような記事の詳細がご覧になれます。

図-3 詳細記事の一例
（図-１中の発注情報（工事）表題番号１の内容）

「ニュース」「発注情報（工事、業務等）」は、ともに毎日更新されますが、前日の記事はデータベースとして保存されますので、図-４に示す検索機能を用いて、過去の記事を検索し、閲覧することが可能です。

図-4 検索機能
（掲載日、カテゴリー、キーワードで検索可能）

（情報管理部　副参事　諏訪　至）

JACIC通信

第6回JACIC研究発表会開催案内

財団法人日本建設情報総合センター（JACIC）では、研究活動等の成果について、JACICの賛助会員の皆様をはじめ関係各位、また広く一般の皆様に報告する機会として、毎年発表会を開催しています。

本年度は第６回として、本年10月中旬に都内にて開催する予定です。発表会では、建設情報研究所内の各部における研究動向および平成15年度における研究実績を発表いたします。詳細については、JACICのホームページ（http://www.jacic.or.jp/）に発表会開催案内とともに掲載しておりますので、ご覧ください。

（企画調整部　参事　徳重政志）

GIS普及・促進ビデオ「GISは今…」を制作

GIS研究部では、地方公共団体における行政上のGIS導入と利活用の拡大を業務活動のひとつとしています。このたび、広報活動の一環として、GIS普及・促進ビデオ「GISは今…」－導入市町村に見る活用事例－を制作しました。

このビデオでは、都市計画、道路、上・下水道、地籍、統合型の５つの業務について、既にGISを導入し、運用している以下に示す各市町の担当者に出演して頂き、活用方法や導入効果を分かりやすく紹介するとともに、これからGISの導入を検討している地方公共団体の方々を対象に、導入時のアドバイスなどを収録しています。

なお、このビデオは、GIS導入を検討中の地方公共団体を対象に、VHSテープ又はDVDにて無償で提供しますので、希望する地方公共団体のご担当者様などがいらっしゃいましたら、是非、本作品をご利用ください。

【事例紹介市町】

・神奈川県横浜市　都市計画課（都市計画）
・埼玉県越谷市　建設総務課（道路）
・神奈川県横須賀市　上下水道局（上下水道）
・東京都瑞穂町　都市計画課地籍調査係（地籍）
・新潟県湯沢町　総務課（統合型）

（収録時間：約27分）

○問い合わせ先：ＧＩＳ研究部
TEL.03-3584-2403　FAX.03-3505-2966

（GIS研究部　研究員　高鍬智典）

「JACIC情報75号」の特集案内

● 特集「ユニバーサルデザイン」●

わが国は、急速な高齢化が進みつつあり、また、障害のある人も障害のない人も、共に生活し活動する社会を目指すノーマライゼーションや、誰もが使いやすい施設等のデザインを目指すユニバーサルデザインの考え方も広まっており、すべての人々が安全に、安心して生活できる社会の形成が求められています。このような状況の中で、全ての人々の暮らしをハード・ソフトの両面から快適にするバリアフリー環境を整備する必要性が益々高まっています。その中で、交通バリアフリー法やハートビル法の施行があり、建設分野においてもその認識が高まりつつあります。

JACIC情報75号では、国土交通省、地方公共団体、各組織等におけるユニバーサルデザインに関する取組みを紹介するとともに、今後を展望します。発刊は10月を予定しています。

JACIC情報のご購入および定期購読を希望される方は、当センター企画調整部（03-3584-2404）までご連絡下さい。定価は1,050円/冊（税込み、送料別）です。

（企画調整部　参事　徳重政志）

地方センターコーナー

中国地方センター活動報告

○CORINS/TECRIS問合せ対応

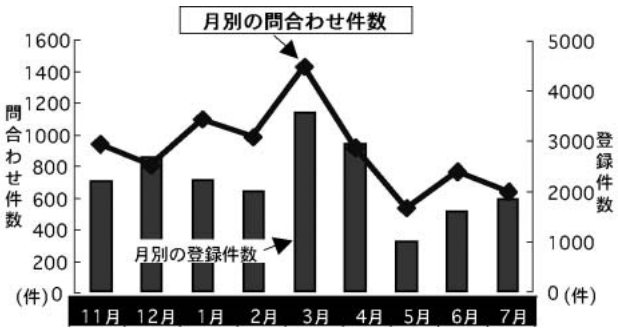
中国地方センターでは、CORINS/TECRISデータの入力受付に伴うお客様からのお問い合せを電話/ＦＡＸ/Ｅメール/直接来室により対応させて頂いています。

受付時間：９時～12時、13時～17時
電　　話：082-227-1105　　ＦＡＸ：082-227-1106
Ｅメール：chuugoku@jacic.or.jp
住　　所：広島市中区八丁堀4-24
　　広島あおば生命ビル5階

電話受付風景

最近のCORINSの登録件数とお問い合わせ件数の推移は以下のグラフになります。

今後も適切な対応に心がけますのでお気軽に連絡ください。



中国地方センターは10月１日をもって開設10周年を迎えます。これまでの皆様のご愛顧に感謝申し上げますとともに、今後も引続きよろしくお願いします。

（中国地方センター長　大久保尊善）

7月のニュースから

ニュースの詳細については、JACIC NETの「過去記事」を検索していただくと記事内容が表示されます。

【建設行政ニュース】

13日　主要建設資材需給・価格動向調査結果〈建設資材モニター調査：平成16年６月１～５日現在〉（総合政策局）

16日　景観アセスメント（景観評価）の試行事業の選定について（大臣官房）

16日　「河川、湖沼底質中のダイオキシン類簡易測定マニュアル」(案）について（河川局）

23日　「SA・PAに接続するスマートIC社会実験」の実験箇所の第一次採択について（道路局）

29日　「地方が創る道路事業制度の検討会」の結果について（都市・地域整備局）

【地方整備局ニュース】

７日　平成15年度水環境における内分泌攪乱物質（環境ホルモン）に関する実態調査結果について（四国地方整備局）

16日　国営木曽三川公園三派川地区「無料シャトルバスの運行（河川環境楽園～138タワーパーク～大野極楽寺公園）」（中部地方整備局）

20日　公共交通の利用促進を目指した「乗りつぎ案内マップ」の配布について　～大阪府・奈良県境を超えた初めてのTDMの取り組みについて（近畿地方整備局）

23日　～徳光PAスマートICが採択～（北陸地方整備局）

26日　羽田空港再拡張事業の入札公告及び意見募集に対する回答の公表について（関東地方整備局）

【公募情報（国･公団等）】　432件
【公募情報（地方公共団体）】　1,050件

JACIC模様替え

JACICは、これまでアカサカセブンスアヴェニービルの２階から５階に入居していましたが、８月１日から当ビル６階に事務室を新設し、業務を行うことになりました。各部署の配置及び連絡先は、下記のとおりです。

階	部　　署	ＴＥＬ	ＦＡＸ
－	代表	03－3505－2981	03－3505－2966
６Ｆ	情報管理部	03－3584－2405	03－3505－2967
	ＪＡＣＩＣＮＥＴヘルプデスク	03－3584－3250	03－3584－3254
	標準部	03－3505－0419	03－3505－2967
	関東地方センター	03－3505－8805	
５Ｆ	ＣＡＬＳ／ＥＣ部	03－3505－0436	03－3505－8983
	電子納品室		
	電子入札コアシステム開発コンソーシアム事務局	03－3505－0478	03－3505－2550
４Ｆ	ＣＯＲＩＮＳ／ＴＥＣＲＩＳセンター		
	ＣＯＲＩＮＳ業務問い合わせ	03－3505－0411	03－3505－2665
	ＴＥＣＲＩＳ業務問い合わせ	03－3505－2973	03－3505－2974
３Ｆ	総務部	03－3505－2981	03－3505－2966
	企画調整部	03－3584－2404	
	ＧＩＳ研究部	03－3584－2403	
２Ｆ	研究第一部	03－3584－2401	03－3505－3857
	積算システムセンター	03－3584－9510	
	海外土木資材情報コンタクトポイント	03－3583－4127	
	研究第二部	03－3584－2402	03－3589－6258
	建設副産物情報センター	03－3505－2661	03－3505－8872
	総務部		
	入金事務センター	03－3505－0821	03－3505－0437

（総務部　参事　端山信男）

お問い合わせ・ご意見等はお気軽に当センターにご連絡ください。

■編集・発行　財団法人　日本建設情報総合センター

〒107-8416　東京都港区赤坂7丁目10番20号アカサカセブンスアヴェニュービル
TEL.（03）3505-2981〈代表〉　FAX.（03）3505-2966
E-mail : admin@jacic.or.jp　　JACICホームページ http : //www.jacic.or.jp

ISO9001 登録 MSA MSA−QS−2368 JAB

印刷・製本　交文社印刷（株）
定価80円（本体77円）